

2021年度 経済学部

# インターンシップ体験報告書

立教大学経済学部の2年生から3年生、計8名が夏休み期間中に短期インターンシップに行って参りました。私たちがインターンシップで何を学び、どう成長したのかをご報告致します。

---

RIKKYO UNIVERSITY

2021年12月14日

## 1. はじめに

本報告書では、私たちが夏季休暇中に行ったインターンシップで出された課題や印象に残ったエピソード、実際のスケジュールなど様々な報告を載せています。

春学期は履歴書の作成やビジネスマナー講習などインターンシップに向けての準備を行い、秋学期は各自のインターンシップについて、発表や本報告書の作成を行いました。

その場しのぎの「就活」スキルを身につけるのではなく、自らの活動を振り返って良かった点や悪かった点を認識する機会を作ること。これは、長い人生を主体的に生きる力を身につける方法であり、本質的な「就活」だと私たちは考えています。実際に私たちはインターンシップを通じて企業活動の現場を体感し、大学で学んだ知識の意義を再確認したことで、就職活動や自らのキャリアプラン・生き方についてより深く見つめ直すことができました。

本報告書が次年度以降の「正課インターンシップ」を受講する学生の皆さまの力になれば嬉しく思います。

### ◆ 謝辞

新型コロナウイルスがまだ終息していない中でのインターンシップは、企業の皆様のご協力無しでは実施することができませんでした。新型コロナウイルスに対する本学の課外活動方針にご理解いただ

き、インターンシップ実施内容を変更していただいたこと、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、インターンシップ受け入れの協力を賜りながらも、残念ながら叶わなかった企業の皆様には、深くお詫び申し上げます。今後とも立教大学ならびに経済学部にならぬご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

### ～2021年度 受講生8名～

学科	2年		3年		合計	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
経済	0	0	0	0	0	0
会計ファイナンス	0	2	1	2	1	4
経済政策	0	1	1	1	1	2
合計	0	3	2	3	2	6

### ～2021年度 派遣先企業5社（50音順）～

アイペット損害保険株式会社

株式会社大塚商会

株式会社企業変革創造

株式会社コミュニティセンター

株式会社フジタ

## ◆ 事前の指導・学習のお礼

インターンシップ事前の指導において、以下の方々にご指導いただきました。

本学キャリアセンターの皆様

2019年度本講義履修生の皆様

記して感謝申し上げます。

## 2. 「インターンシップ」授業紹介・講師紹介

### ◆ 授業紹介

～目的～

就業体験を通じて企業活動の現場を体感し、大学での「学び」の意義を再確認するとともに、自分自身のこれからのキャリアや生き方について具体的に考えていくことができるようにしていきます。

～シラバス\_経済学部キャリア教育サイト 正課キャリア科目より～

<https://www.rikkyo.ac.jp/eeco/career/story/students/regular/>

～授業内容～

春学期…事前学習(参加心構え、マナー講習、ゲスト講習、等)

夏季休暇…実習派遣

秋学期…事後学習 (体験報告会、体験報告レポート、等)

### ◆ 講師紹介

おきな あやか

**翁 理香先生**

立教大学経済学部 特任准教授



担当科目「インターンシップ」「課題解決演習C」「課題解決演習B」  
「キャリアデザイン論」「キャリアコンサルティング論」

新卒社員として大手人材紹介会社に入社。コンサルティング業務、人事部を経験し2010年に独立。

大学教員として「キャリアデザイン」関連科目担当講師を務める他、法人向けにコンサルティングにも従事する。

- 米国CCE.Inc.認定GCDF-Japanキャリアカウンセラー、
- 国家資格キャリアコンサルタント

## インタビュー「翁先生に聞いてみた」

翁先生の仕事観や、来年度受講生へ向けてのメッセージなどをインタビューしました。ぜひ、先生や授業の雰囲気を感じ取ってください！

Question.	Answer.
先生の仕事観、職業観は？	仕事とは「生きる」ことの大切なパートであり楽しむもの！自らが前向きな気持ちで働き、誰かのハッピー創出の一助になりたい。また、新しい価値観に出会い続けたいと考えています。
自分に合った仕事を見つけるには？	業界説明会で単に話を聴くだけではなく、インターンシップを含めた「体験・経験」を通してこそ、自分に合うものを見つけられると考えます。「なんで？なんで？」と深掘しつつも、迷ったらまずはやってみる・飛び込んでみるのも一つの手だと考えます。
授業で大切にしていることは？	教員という立ち位置ではなく、学生とともに一緒に学び、創り、成長する人であり続けることを大切にしています。

<p>なんであだ名で呼び合うの？</p>	<p>「教員：学生」という立場を取り払い、一人の人間として対等でありたい。既成概念を飛び越えて、その人自身と向き合いたいと思って、あだ名で呼び合うことを採用しています。</p>
<p>どんな人に受講してほしい？</p>	<p>「殻を破りたい人」「変わりたい人」「行動を起こしたい人」就職活動に有利になるからインターンシップに行きたいだけの人には宿題・課題が負担となる授業かもしれません。</p>
<p>履修学生にどう成長してほしい？</p>	<p>新しい“ジブン”、新しい“価値観”に出会ってほしい。 この授業での学びや経験、仲間とのチームワークによって、自分の強み・弱みを再発見し、自分らしいキャリアを築ける人に成長してほしいと心から願っています！</p>

### 3. 8人の就業体験記

#### ◆ 受け入れ企業一覧（50音順）

- (1) アイペット損害保険株式会社
- (2) 株式会社大塚商会
- (3) 株式会社企業変革創造
- (4) 株式会社コミュニティーセンター
- (5) 株式会社フジタ

#### ◆ 体験記に書かれている項目

- ① 企業概要
- ② 業務スケジュール
- ③ 派遣学生の自己紹介
- ④ インターンシップ中にプレゼンした内容
- ⑤ インターシップで印象に残ったエピソード
- ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度
- ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化
- ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ

※モチベーショングラフとは

これまで自分の人生の中で経験してきたことの中から「好き」、「得意」、「嫌い」、「苦手」を書き出して+（プラス）側と-（マイナス）側で振り分けることで、効率よく自己分析をすることができる方法の一つ。本報告書では、インターンシップ期間内の経験だけで作成した。

## (1) アイペット損害保険株式会社

### ① 企業概要

<b>企業名</b>	アイペット損害保険株式会社
<b>コーポレートサイト</b>	<a href="https://www.ipet-ins.com/">https://www.ipet-ins.com/</a>
<b>企業理念</b>	ペットと人との共に健やかに暮らせる社会をつくる
<b>業界</b>	損害保険
<b>事業内容</b>	1. ペット保険事業 2. ご契約者さま向けサービス 3. ご契約者さまを含む飼い主様向けサービス
<b>会社規模</b>	資本金：4,118（百万円） 売上高：22,878（百万円） 従業員数：510人(2021年3月31日現在)

### ② 業務スケジュール

9/13	9/14	9/15
業界・企業理解 代理店アドバイザー疑似体験研修	保険加入者インタビュー 社員インタビュー 提案型ワーク前半	提案型ワーク後半 発表・フィードバック 社員インタビュー

### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	長内将輝（おさないまさき）
<b>学科・学年</b>	会計ファイナンス学科・3年
<b>趣味</b>	ビリヤード
<b>受講理由</b>	①自分の知識・スキルが社会に通用するか試す場が欲しかった ②「自分の意見を積極的に伝える力」を身に付けたい

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容

どうやって販売するか



① 敷地内の新規受付・契約更新場所にて保険の案内

② 保険加入要望者はそのまま保険の手続きへ



テーマ

当社商品の加入者をさらに増やすために、新たな代理店候補を検討する

### ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

社員への質疑応答時に「仕事をする中で自分のスキルが求められる場面があれば120点を出すこと」との回答を得た。この120点には相手の

期待（100点）を超える成果を出すという意味が込められており、前向きに仕事に取り組む姿勢を意識するきっかけになった。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・自分が身に付けた知識・経験がどれだけ活かせるか試す

達成度：100%

根拠：プレゼンテーション力や着眼点の良い（相手の情報を引き出すような）質問、経済用語の理解など自分の経験が活かされた。

- ・営業業務に同行してみたい

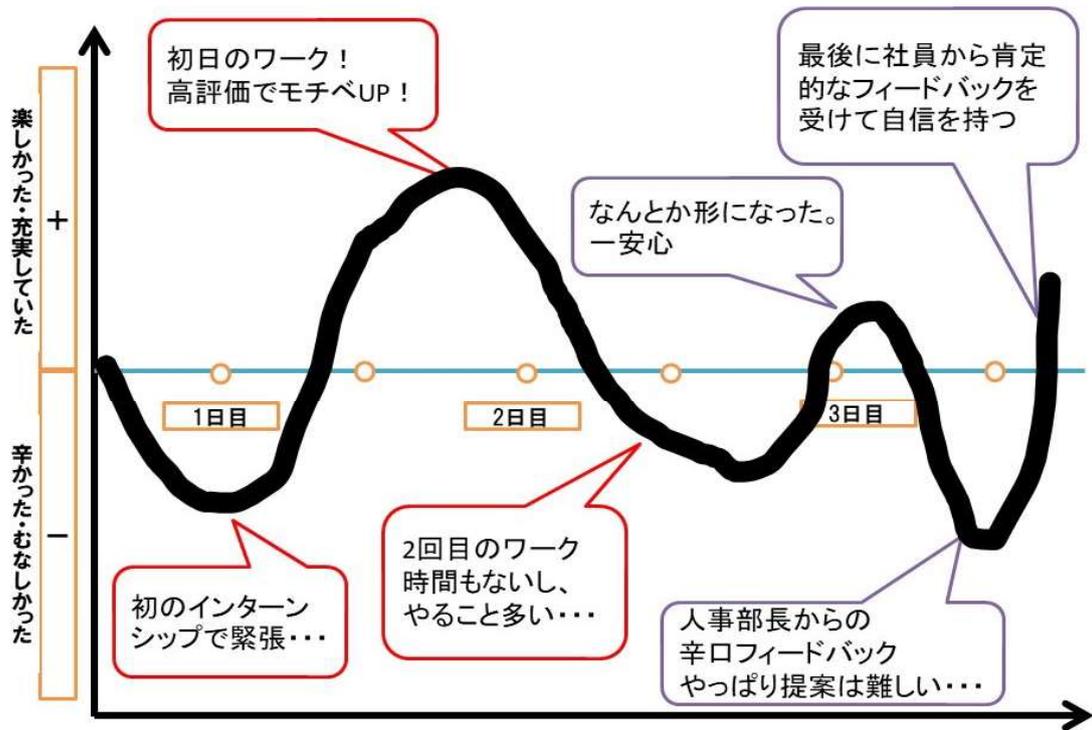
達成度：0%

根拠：オンラインのため同行はできなかったが、ワークや営業職の方へのインタビューができたため具体的な業務について知ることができた。

## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

- ・ブルーオーシャン（成長産業）で働き、企業も自分も成長させたい  
→知らないことに挑戦できる環境があり、自己成長も達成できる
- ・学生と関わるような仕事をしたい  
→インターンシップに参加したからこそ見つかった潜在的な仕事観

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	川口博美（かわぐちひろみ）
<b>学科・学年</b>	会計ファイナンス学科・3年
<b>趣味</b>	スキューバダイビング、カフェ巡り
<b>受講理由</b>	<p>①1年生の頃にキャリアデザイン論を受講し、翁先生の授業がとても為になるので、今度は少人数クラスで翁先生の授業を受講したかったから。</p> <p>②インターンシップ前後のカリキュラムが充実していたから。</p>

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容



テーマ：営業ワーク、代理店アドバイザー

このワークを通して、営業マンの仕事はペットショップにペット保険を営業しに行くだけでなく、ペットショップの経営に関するアドバイス

スをするコンサルタント的な面も持ち合わせていることを知った。単に売り込みに行くという今までの営業のイメージがガラリと変わった。

#### ⑤ インターシップで印象に残ったエピソード

ワークのテーマが、"ペット保険の契約数を増やすために新たな代理店候補を提案する"というものであった。

私たちはドッグランを代理店候補として挙げたが、発表の際に"なぜドッグランにしたか"という根本的な理由がなかったことを指摘された。

私たちには、提示された課題に対して、企業が今どんな問題を抱えているから、この課題を出してくるのかという、そもそも課題の定義付けができていないと感じた。またそれに併せて、問題発見能力も足りていないのだと感じた。グループワークを進める上で、社員の方に質問することができたはずだ。例えば、"この課題の裏にはどんな問題点があるのですか"など、素直に聞けばよかったものを、自分たちでなんとか解決しようとしてしまったことを反省した。

企業のごことは社員さんが一番知っているからこそ、インターン生の率先力も求められている課題なのだとフィードバックをいただいてから気づいた。これは大きな気づきであるので、今後のインターンシップでは自分からアウトプットできるように心がけたい。

#### ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・社員の方の良いところ、尊敬できるところを見つけて見習う

達成度：100%

根拠：アイペットの社員の方々は皆、終始笑顔でとても接しやすかった。私の悩みに親身に相談に乗っていただき、表面だけでなく内面の美しさも備えていらっしゃる点に尊敬の念を抱いた。

- ・自分自身の仕事観を見つける。

達成度：80%

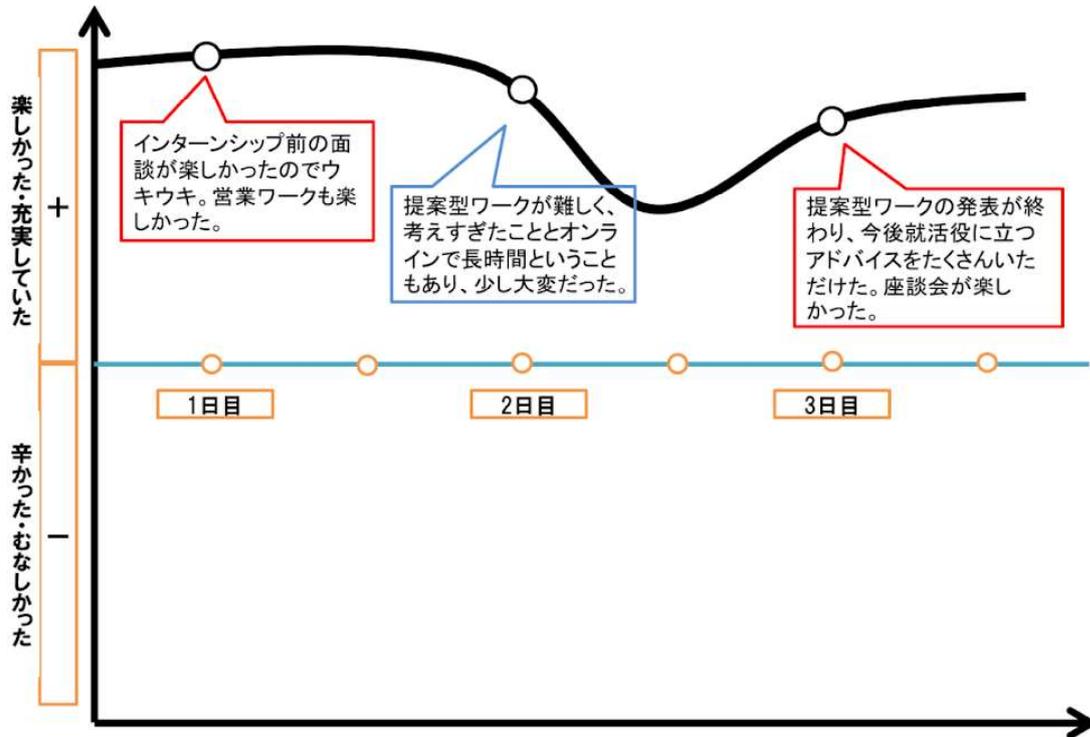
根拠：私の今までの仕事観は、“最低限自分が楽しめるかどうか”ということが根底にあった。そして、それは今もほとんど変わっていない。しかし、今の段階ではそれを成し遂げることはできないと思った。好きなことで生きていくためには、好きではない仕事もして、自分の周りに自分を信頼してくれる良き仲間を作らなければならないと思った。今回のインターンシップで、仕事は決して一人で完結するものではないということを教わった。周りの人との関係をまず大切にすべきだと思った。

## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

インターンシップ前：仕事をするための大前提はお金を稼ぐため。高年収、高月収のところで働きたい。

インターンシップ後：仕事は将来のある地点の自己実現のための手段である。自分の幸せとは何かを深掘りし、把握し、更新していきたい。

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



## (2) 株式会社大塚商会

### ① 企業概要

<b>企業名</b>	株式会社大塚商会
<b>コーポレートサイト</b>	<a href="https://www.otsuka-shokai.co.jp/">https://www.otsuka-shokai.co.jp/</a>
<b>企業理念</b>	大塚商会は多くの企業に、情報・通信技術の革新によってもたらされる新しい事業機会や経営改善の手段を具体的な形で提供し、企業活動全般にわたってサポートします。
<b>業界</b>	IT(ソフトウェア・情報処理)
<b>事業内容</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムインテグレーション事業</li> <li>→コンピューター、複合機、通信機器など</li> <li>・サービス&amp;サポート事業</li> <li>→教育支援など</li> </ul>
<b>会社規模</b>	資本金：10,374(百万円) 売上高：750,492(百万円) 従業員数：7,429人(2020年末日現在)

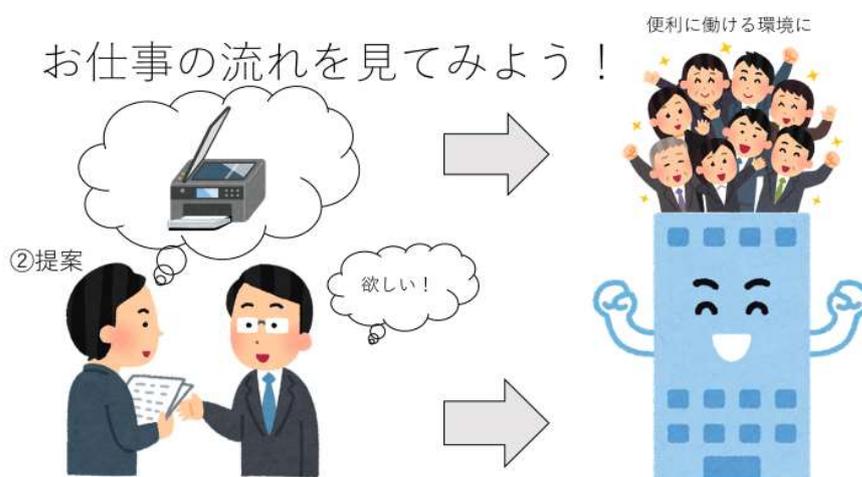
### ② 業務スケジュール

8/10	8/11	8/12	8/17	8/18
オリエンテーション 企業説明 課題発表 (課題内容：大塚商会について中学生に分かりやすく説明する)	ビジネスマナー講座 (主に敬語や服装について) プレゼンテーション 資料作成	営業の仕事体験 インターンシップ	プレゼンテーション 資料作成 (一日を使って引き続き課題を作成)	プレゼンテーション発表 (社員の方に向けて課題を発表した) 人事部座談会 (インタビューを行った)

### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	永倉百夏（ながくらももか）
<b>学科・学年</b>	経済政策学科・2年
<b>趣味</b>	ラテアート・カフェ巡り・映画鑑賞
<b>受講理由</b>	自分が知らない企業や業界を知り、新しい気づきを得て将来の選択肢を増やしたいという気持ちから受講した。

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容



課題テーマ：「大塚商會を分かりやすく中学生に説明する」

藤田さんとITについての説明パートとビジネスの紹介パートに分かれ、それぞれ作成した。私は大塚商會のビジネスを中学生に説明するパートだった

ので、難しい言葉を分かりやすく説明することを心掛けた。また、中学生が楽しんで説明を受けられるように画像を多めに使うよう意識した。

## ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

社員の方に「働いて得た知見は何か」を聞いた際、世の中を知れるということだとおっしゃっていたことが印象に残っている。例えば多くの学生が参加する企業説明会は、沢山の人が関わって一から企画して創り出しているからこそ、学生たちが参加できるものであり、当たり前にあるものではない。自分が何気なく目にする・参加する場所には様々な人の思いがあるということを学んだということを知ることができた。このことをおっしゃっていたのは、今回のインターシップのプログラムを提案して下さった社員の方だった。自分がインターシップに参加することができるのは、その背景に企画をしてくれる方々がいるからこそだということを実感できた。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・自己分析のやり方を聞く

達成度：100%

根拠：今まで自己分析のやり方は本から情報を得ていたが、実際の方法を口頭で教えていただいたことから非常に為になったと感じたから。

- ・なぜ派遣先部署(人材開発部 人事採用課)に女性が多いのかを聞く

達成度：0%

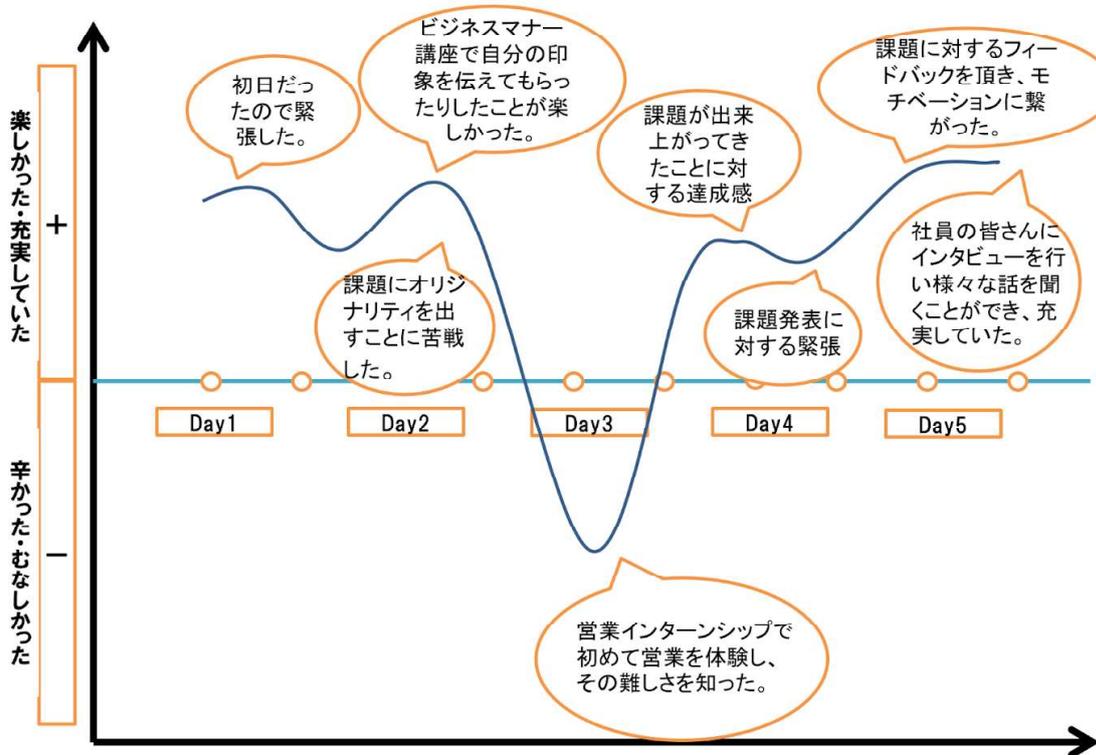
根拠：今回のインターンシップに担当してくださった社員の方は女性が多いが、部署全体で見ると男女の割合は半々であるとのことだった。

### ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

インターンシップ前：大手企業＝安定というイメージがあったため、大企業に就職したいと思っていた。

インターンシップ後：会社の規模に関わらず、自分に合う企業を見つける。自分にどんな個性や性質があるのかを分析し、それを活かせるような仕事に就きたいと考えるようになった。

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



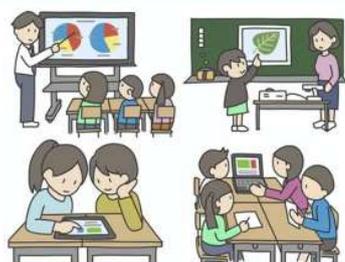
### ③自己紹介

名前	藤田惟栞（ふじたいおり）
学科・学年	会計ファイナンス学科・2年
趣味	バレーボール
受講理由	就活に対して漠然とした不安を感じており、何から始めればいいのかわからなかったため、就活に対して学べる授業に興味を持ったから。

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容

#### ITとは??

～身近な例で考えてみよう！～



- ・デジタル教材
  - ・タブレット学習
  - ・電子黒板
- など！

どこにITがあるかな？

テーマ：中学生に大塚商會を分かりやすく伝える

### ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

私は今まで転職に対してどちらかというとマイナスのイメージを持っていた。しかし、転職をしてキャリアアップをした社員の方とお話して、プラスのイメージを持つようになった。また、家事と仕事を両立さ

せている社員の方とお話して、働きながら家庭が持てるような会社で働きたいと思うようになった。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・自分がどのように働きたいか考える

達成度：100%

根拠：私が思っていたよりも働き方は多様で、迷ったら寄り道してもいいし、色々な経験をして自分らしい働き方をしたいと考えるようになった。

- ・自分がどんな仕事に向いているのか考える

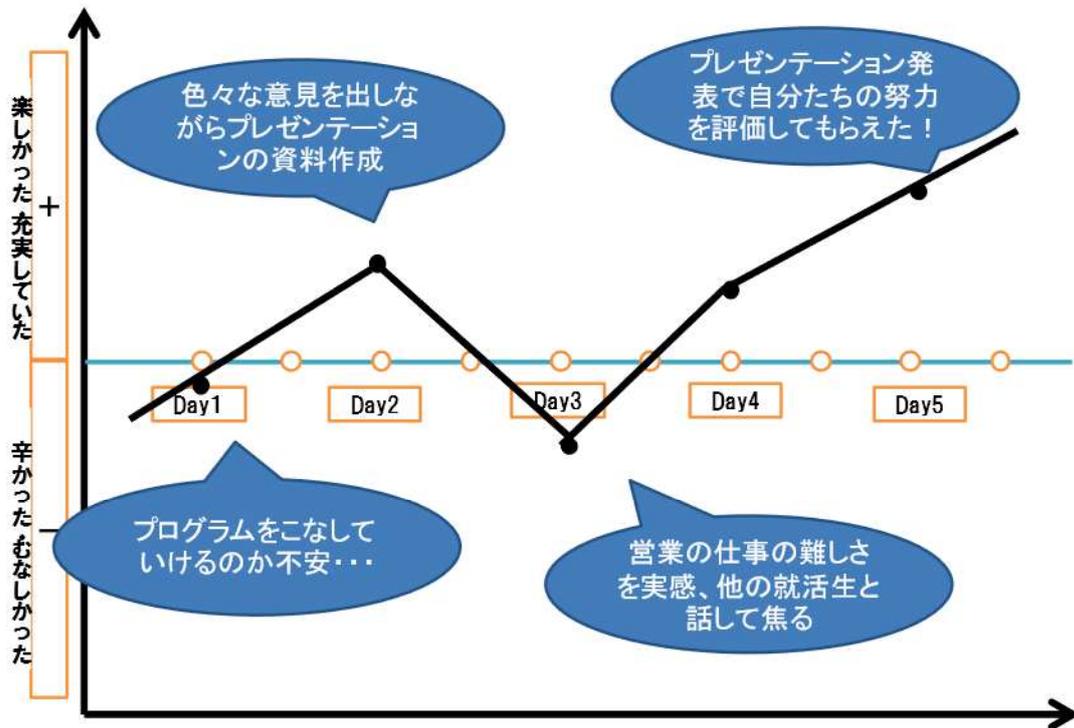
達成度：30%

根拠：今回のインターンシップでは営業、人事部の仕事を体験した。自分で他のインターンシップにも参加して色々な仕事を体験してみたいと思う。

## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

自分はどんな会社で働きたいのか、そもそも何に興味があるのかもわからない中で、インターンシップに参加した。インターンシップに参加して、自分は利益を求めるよりも公共性が高い仕事に魅力を感じるようになった。また、仕事を第一優先にする必要は必ずしもないことが、社員の方のお話を聞いて分かった。

### ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



### (3) 株式会社 企業変革創造

#### ① 企業概要

<b>企業名</b>	株式会社 企業変革創造
<b>コーポレートサイト</b>	<a href="http://www.v-change.co.jp/">http://www.v-change.co.jp/</a>
<b>経営理念</b>	我々の事業の目的と領域は「変革」です。 近未来を踏まえた環境変化を的確に捉え、人と組織を軸に、新しい戦略を策定し、継続的に実行することで、新しい価値を創造することが当社の使命です。
<b>業界</b>	コンサルティング
<b>事業内容</b>	人材評価、人材開発(教育研修)、採用支援、組織人事コンサルティング
<b>会社規模</b>	資本金：15（百万円） 売上高：非公開 従業員数：従業員数：7名（契約社員、アルバイト含む）

#### ② 業務スケジュール

8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
採用支援プロジェクト 資料、メール文作成	採用支援プロジェクト 資料、ターゲットリスト	採用支援プロジェクト メール文作成、プレゼン	市場価値診断テスト改訂版 ご案内資料作成、メール文	市場価値診断テスト改訂版 ターゲットリスト、 プレゼン
8/30	8/31	9/1	9/2	9/3
販売チャネル戦略 メール文、 ターゲットリスト	販売チャネル戦略 ご案内資料作成、プレゼン	留学エージェント メール送信、ご案内資料	留学エージェント メール文、 ターゲットリスト	留学エージェント プレゼン、引継ぎ

#### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	園部日向子（そのべひなこ）
<b>学科・学年</b>	会計ファイナンス学科・2年

<b>趣味</b>	カーリング、YouTube
<b>受講理由</b>	自分の知らない業界・企業の内側を知りたいと思い、インターンシップに興味を持っていた。そんな時、時間のある夏休みに2週間のインターンシップができるこの授業を知り応募した。

#### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容



新規顧客に向けた説明資料を期間中に5つ作成した。実際の説明会で使用できるよう、社長からアドバイスを受けながら細部の表現までこだわった。

#### ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

私と社長との間で認識の違いがあり、せっかくやった仕事が無駄になってしまったこと。「どんなに良い仕事をして、求められていたも

のと違ければ価値がない」ということを社長から重々言われていたが、この一件でその言葉をさらに重く感じた。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・社長や社員の方から、働きぶりについてフィードバックをいただく。

達成度：100%

根拠：小規模な企業なので、毎日社長からフィードバックをいただくことができた。また、毎日昼休みには社員さんと1対1での質問会を開いていただいた。

- ・授業で習った経営戦略の理論が実務に生かせるのかを知る。

達成度：30%

根拠：仕事に追われて忙しく、授業で習ったことを見直す時間が期間中にはなかった。事前に復習をしておけばよかった。

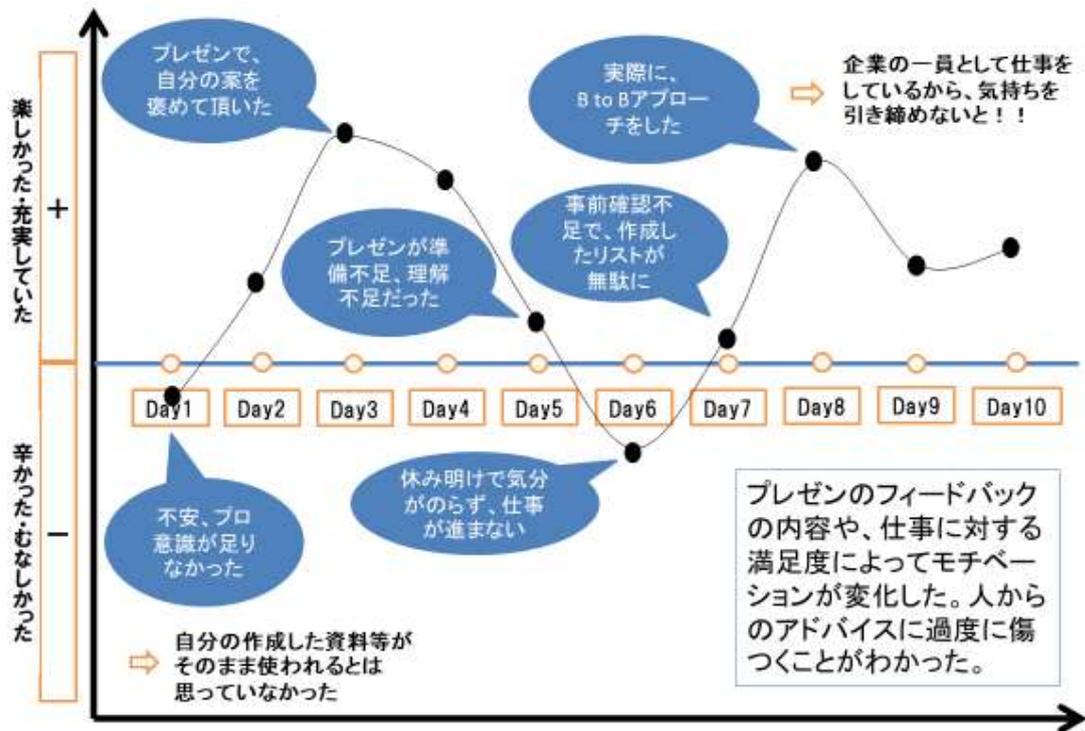
## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

インターンシップ前：苦手な分野の仕事に挑戦し、弱点を克服したい。

インターンシップ中：得意分野である大学生向けのSNS戦略の業務が楽しかった。

インターンシップ後：やっぱり得意なことを仕事にしたい！得意分野の仕事でも自分の苦手な業務はあるから、弱点も克服できる。

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



## (4) 株式会社コミュニティセンター

### ① 企業概要

<b>企業名</b>	株式会社コミュニティセンター
<b>コーポレートサイト</b>	<a href="https://community-center.co.jp">https://community-center.co.jp</a>
<b>企業理念</b>	「結び広げよう共生の絆」 「管理員業務」という仕事をする事で社会参加とシニアの労働市場の拡大を図り、自らのやりがい・生きがい・健康・収入を獲得します
<b>業界</b>	不動産業界
<b>事業内容</b>	1. マンション管理業務（清掃を含む） 2. マンションコンシェルジュ 3. 管理業務コンサルタント
<b>会社規模</b>	資本金：10(百万円) 売上高：非公開 従業員数：750人(2021年4月1日現在)

### ② 業務スケジュール

8/30	8/31	9/1	9/2	9/3
代表挨拶 会社概要説明会	休日	巡回指導課 シニア交流会	定例会 営業課 清掃事業課	中堅社員交流会 コンシェルジュ事業課
9/6	9/7	9/8	9/9	9/10
関西幹部会 初任者研修見学	定例会 初任者研修見学	定例会 業者面談	定例会	プレゼンテーション本番 代表交流会

### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	野呂瀬竜樹（のろせりゅうき）
<b>学科・学年</b>	経済政策学科・3年
<b>趣味</b>	映画鑑賞
<b>受講理由</b>	春から3年生になるというときに家族と就活について話を して、その時の焦りと不安から何かをやらなきゃと 思い、この授業に応募した。

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容

分譲マンションの居住者目線で考える  
居住者が求める新しいサービスとは？



分譲マンションの居住者目線で考える居住者が求める新しいサービス  
とは？

→何でも屋サービス 管理人が住人の困りごとを解決するサービス

## ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

インターンシップ参加前はいつか転職しようと転職について楽観的に考えていた。しかし、社員さんとの交流で転職で成功できる人は一握りであり、ほとんどが無計画に転職するため失敗してしまうと教えられた。これを機に転職についてより重く考えるようになった。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・仕事に対する責任を学ぶ

達成度：90%

根拠：定例会や社員交流会に参加したおかげで、社員の仕事に対する熱意と責任を学べた。

- ・プレゼン能力を磨く

達成度：40%

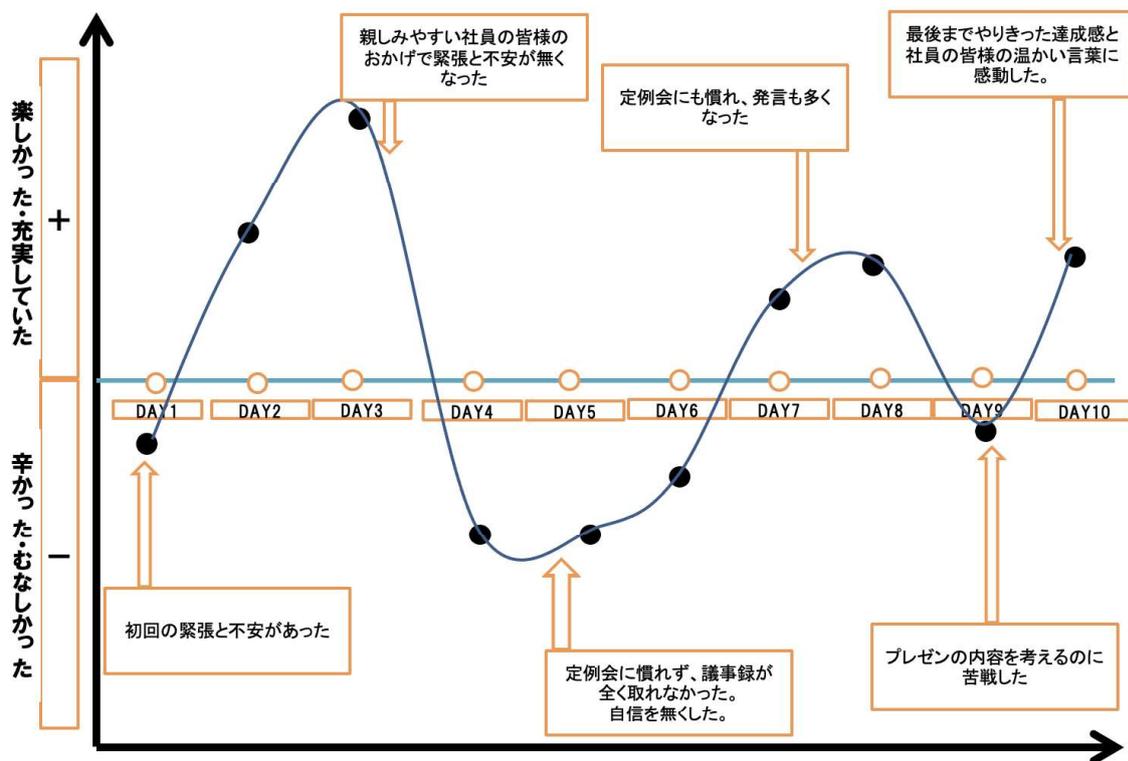
根拠：最後のプレゼンでいくつか改善点があり、上手いかなかったから。

## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

インターンシップ前では比較的安定や年収の高い大手企業に就職したいと考えていた。

インターンシップ後は自分の能力や自分がやりたいことに合わせた業種や企業を選ぼうと考えるようになった。

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



## (5) 株式会社フジタ

### ① 企業概要

<b>企業名</b>	株式会社フジタ
<b>コーポレートサイト</b>	<a href="https://www.fujita.co.jp/">https://www.fujita.co.jp/</a>
<b>企業理念</b>	自然を 社会を 町を そして人の心を 豊かにするために フジタは たゆまず働く
<b>業界</b>	建築業界
<b>事業内容</b>	1. 建設工事の請負・企画・設計・監理およびコンサルティング業務 2. 都市・地域開発事業、環境整備事業 3. 不動産事業
<b>会社規模</b>	資本金 : 1,402 (百万円) 売上高 : 379,240 (百万円) 従業員数 : 3,316 人(2021 年 4 月 1 日現在)

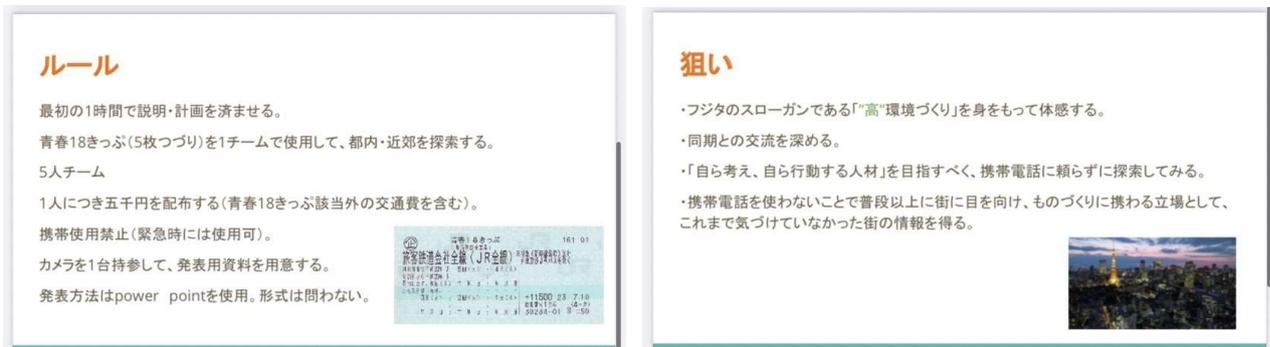
## ② 業務スケジュール

8/23	8/24	8/25	8/26	8/27
オリエンテーション 人財育成, 研修制度	技術の自由研究 内定者懇談会	財務部 営業部	業務推進センター WEB面接体験 作業所座談会	ダイバーシティ 人事部 まとめプレゼン
8/30	8/31	9/1	9/2	9/3
オリエンテーション 先輩座談会 国際総務部	国際本部	国際本部 海外開発事業部	東日本開発事業部	まとめプレゼン

## ③ 自己紹介

<b>名前</b>	有賀 日向子 (あるがひなこ)
<b>学科・学年</b>	経済政策学科・3年
<b>趣味</b>	美術館巡り
<b>受講理由</b>	全く自分の将来に対するビジョンがなかったので、自分のやりたいことを見つけたいと思って参加した。

#### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容



インターンシップ先での初めてのワークで作った資料である。他大学の学生と話し合いながら作成した。初対面でもコミュニケーションを積極的に取ることで、和やかな雰囲気ワークを進めることができた。

#### ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

「自分にしかできない仕事をして、他人に取って代わられない人になってください。」というアドバイスを社員の方にいただいたことが印象的である。前述した通りインターンシップを受講する前の私は将来についてあまり考えていなかった。もちろん自分の希望だけで会社の役割を決めることはできない。だからこそ、どんな仕事についても自分の譲れないこだわりを持って仕事にとりくみたいと思う。

#### ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・コミュニケーションはまず自分から取る

達成度：100%

根拠：グループワークや講義全体を通して自分から積極的に動くことができ、コミュニケーション力にたけていると褒めてもらった。

- ・悩み事があったら一人で貯めこまず、皆や先生に聞いてみる

達成度：0%

根拠：Slackで随時連絡を入れようと思っていたが、2週間の中で一度も連絡や投稿をしなかった。投稿しなかった理由としては、一緒の企業に参加していた長屋さんに相談をしていたからである。

## ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

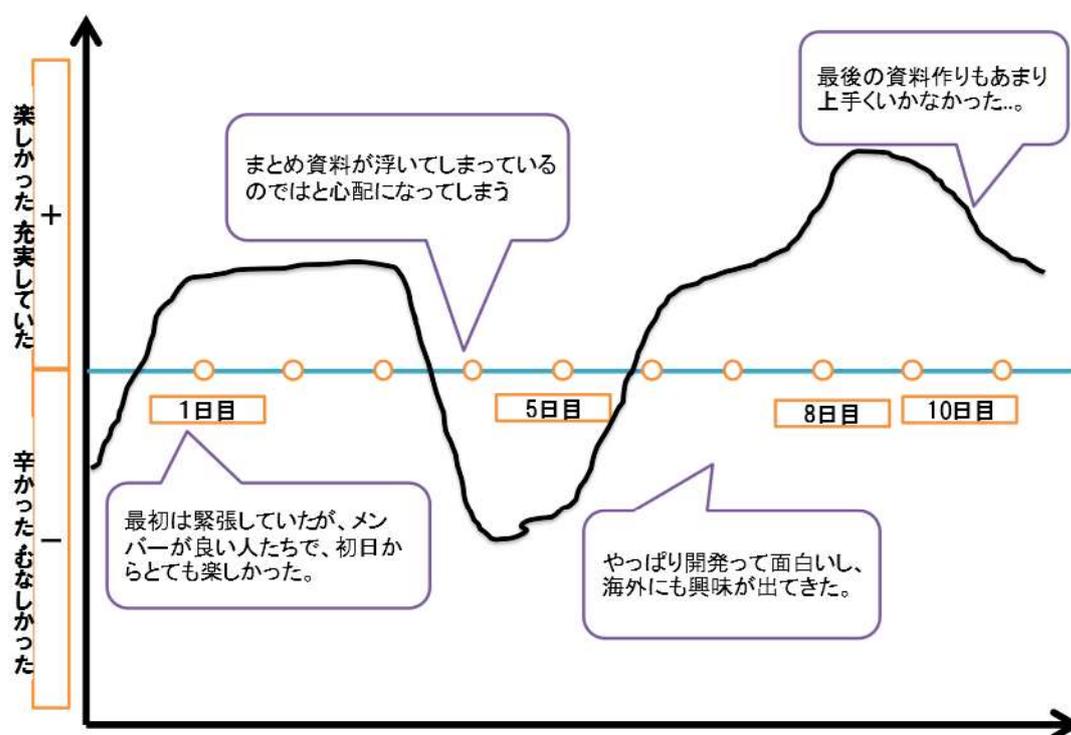
インターンシップに参加したことで“自分で作り出す”仕事に興味を持つようになった。私の行った企業は、海外（特に発展途上国）の開発を強みとしていて、ゼロからつくることのやりがいと大変さをたくさん教えていただいた。また、今回はゼネコンでの地域開発に関心を持ったが、大きな枠組みとしては「新しい当たり前」を作りたいと思った。例えば、「新しい地域コミュニティ」を作るデベロッパーや、「新しい移動」を提案できる交通インフラなど、いろいろな職場でこの思いは実現できると思う。

もちろん、既存の商品や生活様式を活かす仕事にも魅力はある。しかし、新型コロナウイルスの拡大を受けて生まれた「新しい当たり前」が

たくさんある時代だからこそ、就職活動や今後のキャリアの軸として「自分で作り出す」ことを大切にしたい。

また、一緒に働く人を重視する。なぜならひとつの会社でも幅広い仕事があり、必ずしも自分の希望する部署になれるわけではないからだ。だからこそ最終的な決め手は“人”だと思った。

### ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



### ③ 自己紹介

<b>名前</b>	長屋礼恵（ながやあやえ）
<b>学科・学年</b>	会計ファイナンス学科・3年
<b>趣味</b>	散歩・ジョギング
<b>受講理由</b>	いよいよ春から3年生となり、就活への漠然とした不安を抱いていたときにこの授業を見つけた。受講に対して少し不安もあったが、自分を変えたい！と思い応募した。

### ④ インターンシップ中にプレゼンテーションした内容

フジタ  
×  
ジブン

フジタで学んだことを活かす

① 海外開発投資

② 地元の開発

フジタでの実習

1日目
2日目-2
3日目
4日目
5日目

22年度内定者との  
懇談会

鈴木かのか様  
日本大学出身、2020年インターンシップ参加者

**【選考通過の秘訣】**

相手に伝わるように  
笑顔で  
はきはき答える

**【今やるべきこと】**

友達と  
面接練習  
自己肯定感の向上  
刺激しあう

**【アドバイス】**

ESや面接の伸びしろ  
別業界で本専攻に慣れる  
一人で進めない  
▶ 就活は集団戦

一週間の実習内容をまとめ、学生と人事の方の前で発表した。一週目（右）は、担当社員の名前を記載したことを褒められた。二週目（左）は、より自分を企業にからめてアウトプットした。また、まとめ方を変えた。学生によってまとめ方や着眼点が大きく異なり、刺激を受けとても勉強になった。

## ⑤ インターンシップで印象に残ったエピソード

ケニア、中国に駐在している社員の方とzoomで繋いでお話を伺った。リアルなケニアや中国の状況、働き方について学ぶことができた。また、国ごとの新型コロナウイルスへの対策についても伺うことができた。実習期間、東京では新規感染者数が1日4,000人程出ており、緊急事態宣言が発令されている。世界規模の問題に対して直接国ごとの違いを比べるという非常に貴重な経験をすることができた。このプログラムでは、海外事業部の皆様が遠く離れていても密に関わっていることが伝わってきた。インターンシップ全体を通して、株式会社フジタでの仕事にとっても興味をもっただけでなく、世界中と即時につながることによる社会の変化と可能性を感じることもできた。

## ⑥ インターンシップに向けて立てた目標と達成度

- ・常に笑顔で実習を受ける

達成度：100%

根拠：全日オンライン開催の中、画面越しのコミュニケーションを円滑にすることができた。人事の方にも嬉しかったとお言葉をいただき、些細な心がけが見ている人には気づいてもらえるのだと知った。

- ・時間を厳守する

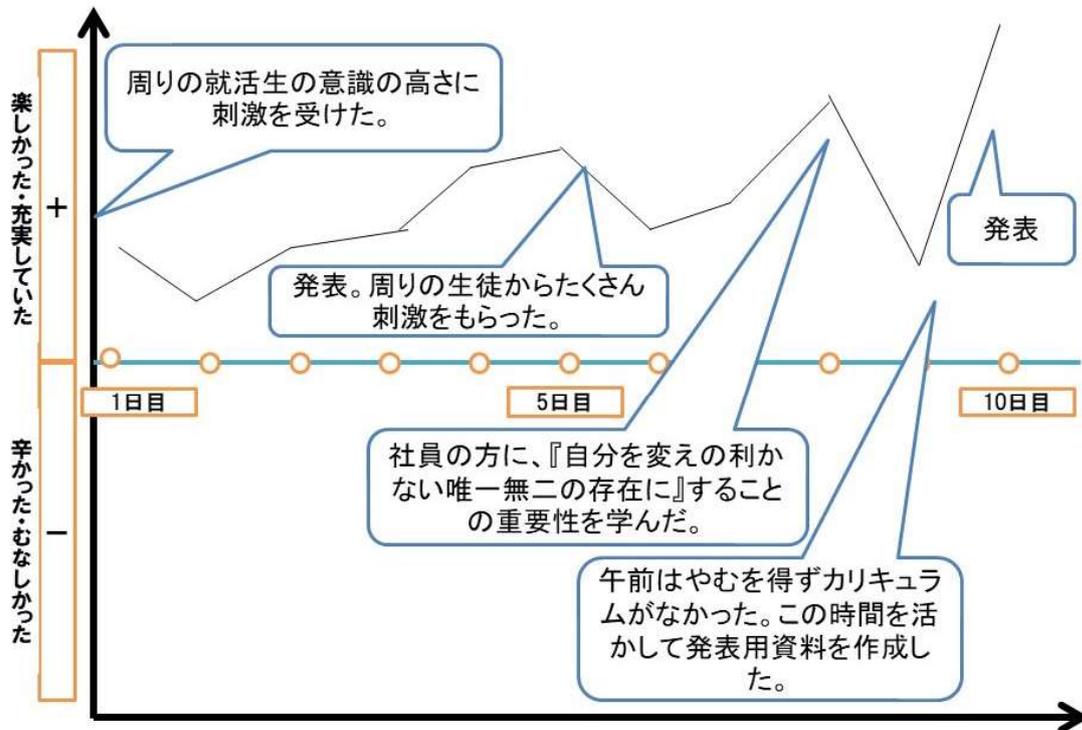
達成度：90%

根拠：定刻への遅刻3回（内1回Wi-Fi接続不調、2回URL未受信）。約30回ログインのタイミングがあり原因の自他を含め遅刻を3回してしまった。そのため達成率90%。Wi-Fiはその後有線LANで解決した。URLや動作確認を含め事前の準備にもっと気を払うべきだったと反省した。

### ⑦ インターンシップ前後での自分の仕事観の変化

「チーム、会社同士で協力しながらモノづくりを行い、世界の技術発展に貢献したい」と考えるようになった。今までの「モノづくりに携わりたい」という曖昧な軸をより具体的にすることができた。この変化が起きたのは、株式会社フジタの皆様が部署・国境を超えて互いを思いやりながら協力し働く姿に魅力を感じたからである。この実習を通して、株式会社フジタの魅力を知るとともに、自分の理想の働き方の共通点を見つけることができたと考える。

## ⑧ インターンシップ期間中のモチベーショングラフ



## 4. キャリアサポーター佐藤さんから見た履修者生の成長について



佐藤陽子さん (経済学部キャリアサポーター)

◆インターンシップやイベントへの参加企業との連絡

◆課外プログラムの企画支援、開催準備、告知

◆キャリア関連授業の広報活動

等を行ってくださっています！

4月の授業開始当初、多くの履修生は「自分はどんな人間なのか」「自分の考えをどうすればうまく人に伝えられるのか」「自分は何が得意で何が苦手なのか」といった疑問や悩みを持っている様子でした。自分を知りたくて、自分を変えてみたくて『インターンシップ』の授業をスタートしたと思います。授業の中で働くことの意味や価値観を整理し、インターンシップ実習を通じて、実際の職務の一部を経験し、それを咀嚼できる時間を持つことができたことは、履修生にとって大きな財産となりました。

実習を終え、秋学期からは授業の中で振り返りを行いながらそれぞれが成長した姿を見せています。本年度はインターンシップ報告書の作成を履修生全員で行いました。構成、デザイン、内容はすべて学生たちが主体となって、ゼロベースで検討するところから始めました。読む人の目線に立って、皆が意見を出し合い、よりよい報告書を作成するという一つの目的に向かってグループで作業を進めることの難しさをここでも経験しています。この作業を通じて、仕事というのはたった一人で完結するものではなく、協業する人たちと目的や納期について意識を合わせ、それぞれの特性に基づいた役割分担の上で成り立つということを実体験しています。社会に出てからもここでの経験をぜひ活かしてほしいと願っています。

## 5. 後輩へのアドバイス（写真と共に）



この授業の良いところは、オンラインでも円滑なコミュニケーションがとれることです。8人という少人数構成のため、画面に全員が収まり、全員の表情を確認しながら授業を進めることができます。また、インターンシップに限らず様々なことを気兼ねなく相談できる環境が整っているので、おすすめです。

（会計ファイナンス学科・3年）



私のオススメポイントは「少人数授業」です！一年を通して、就活に限らず日々の不安や疑問も一緒に解決してきました。授業を通して、自分をプラスに変えていくことができます。迷っている人、是非一步踏み出してみてください！！

（会計ファイナンス学科・3年）



大学の授業ではめずらしい少人数制の授業で同じ志を持った仲間たちと一年間学ぶことができます。就活って何から始めたらいいのかわからないと思っている人におすすめの授業です。（会計ファイナンス学科・2年）



この授業は、単なる就活のための授業ではありません。

インターンシップがこの授業の要であることは確かですが、インターンシップへ行くための準備やインターンシップへ行った後の成長こそが、この授業で得られる成果だと思います。

この授業を取るか悩んでいる最中だったら、ぜひ事前課題を提出して受講してほしいです！

（経済政策学科・3年）



少人数の授業でディスカッションの機会が多く、また過去にこの授業を受講していた先輩方のお話を聞ける機会もあり、毎回の授業で新しい気づきを得ることができます。自分の意見に対して先生や他のメンバーが反応してくれるので、意見を言うことに苦手意識を持っている方でも是非活用してほしいです。

（経済政策学科・2年）



就活の準備を事前にできるだけでなく、インターンシップの経験も得られ、さらに単位ももらえるという、まさに一石三鳥の授業。就活についての漠然とした不安がある人にこそ履修してほしい授業です！

(会計ファイナンス学科・3年)



インターンシップに行くだけでなく、ESの書き方やビジネスマナーを学ぶので、2年生にとっては就職活動の先取りができます。また、大学生活に不安があるとき、将来を描けないときに相談できる仲間ができます。ぜひこの授業を最大限に活用してください！

(会計ファイナンス学科・2年)



最初は本当に自分でも出来るのかと不安に思うこともあると思います。しかしその不安を乗り越え、一歩踏み出すことで新しい自分に出会うことができます。この授業は本当の意味での「就活」を学ぶ良い機会です。ぜひ受講してみてください。

(経済政策学科・3年)

## 6. 編集後記

1年間の学びやインターンシップを通じて、履修生は自らと向き合い、成長することができました。各々がリーダーシップを持ち、積極的に参加することでこの授業は成立しています。本報告書によって履修前後で履修生の成長を感じ取っていただければ幸いです。

そして、コロナ禍というイレギュラーな状況でありながら、1年間ご指導いただいた翁先生には、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。





**立教大学**  
**RIKKYO UNIVERSITY**